

日進月歩

令和2年3月19日(木)
世田谷区立塚戸小学校
6年学年だより NO. 15
校長 石田 孝士

～卒業証書授与編～

最高学年としての存在感を示そう！

卒業式のどの場面も大切ですが、特に今回の【卒業証書授与編】は一人ひとりの動きが異なったり、呼名で返事をするなどの目立つ場面があつたりするので、しっかりと練習をして本番に臨みましょう。

卒業証書授与の流れ

- ①自席から移動
- ②返事
- ③証書授与
- ④自席に移動

①自席から移動

自席を立ち、1組の横を通って待機場所に移動する。（待機場所は動画を確認する）

〈待機の仕方〉

舞台下→職員席の方を見て、気を付けて待つ。

舞台上→保護者席の方を見て、気を付けて待つ。

※待機中、“力二歩き”にならないようにきちんと歩く。

②返事

担任の先生が名前を呼ぶので、しっかりと声を出して返事をする。

小学校生活最後の返事です。保護者を目の前にして緊張すると思いま
すが、6年間の集大成を示しましょう！

③証書授与

校長先生が証書を渡してくれる。

両手は肩の位置で留める。

〈流れ〉校長先生と目を合わせる → 左手を証書に添える → 右手を証書に添える

【卒業証書】の文字が外に見えるように！

→校長先生と一緒に礼をする→証書を左手に持つ→向きを変える→移動

左手は離さないのがポイント！

④自席に移動

証書をもらって階段を降りる前に、顔を上げて保護者席の方を一度見る。階段を下りたら、

職員席の前で止まり、礼をする。自席まで堂々と胸を張って歩く。

※着席 自席に着いたら着席し、証書を両手で握って、よい姿勢で待つ。

【証書をもらってからここまで、基本的に左手は証書を握ったまま離しません！】

今日の登校日、久々に子どもたちの元気な声が聞こえ、学校が一気に明るくなったように感じました。やはり、学校は子どもがいてこそが、本来の姿ですね。

子どもたちが来る前日、実は先生たちだけで卒業式の練習をしました。椅子を並べ、立ち位置に印を付け、呼名や証書授与の仕方の確認をしました。正直、先生たちも実際に舞台の上に立つと緊張しました。きっと練習のない子どもたちはもっと緊張することでしょう。

今回の卒業式は子どもたちで作り上げるというより、子どもたち、教職員、保護者のみんなで作り上げたいと考えています。当日、保護者席からの“がんばれ！おめでとう！”という温かい視線、舞台に立つ子どもたちの堂々とした姿、そして我々教職員の式を行うためのサポート。

卒業式まであと6日。こういった逆境にも負けない、素晴らしい卒業式にしましょう。